

2025 年度 3年次編転入学試験問題

(経済学部)

(科目名: 専門科目)

2024 年 11 月 10 日(日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題 1 の解答を解答用紙表面に、問題 2 の解答を解答用紙裏面に記入しなさい。

問題 1 以下の設問に全て答えなさい。

(1) 財 1 と財 2 の 2 財だけが存在する経済を考える。ここで、所得が 1000 円、財 1 の価格が 100 円、財 2 の価格が 50 円である状況に直面している消費者が存在する。財 1 の消費量を x 、財 2 の消費量を y とするとき、消費者の効用関数は $U = xy$ で表されるとする。この消費者が効用最大化(最適消費)を行うとき、財 1 と財 2 それぞれの消費量およびそのときの効用水準を求めよ。

(2) 無差別曲線と予算線を図示して、上記(1)の状況について説明せよ。

(3) 上記(1)の状況から、新たに政府が所得に対して 20%の税率を課したとする。このときの最適消費の変化について図を用いて説明せよ。

問題 2 以下の設問に全て答えなさい。

(1) 貨幣保有(貨幣需要)の動機について説明せよ。

(2) 短期・閉鎖経済の IS-LM モデルについて考える。ここで、右下がりの IS 曲線、右上がりの LM 曲線を想定する。このとき、中央銀行による貨幣供給量の増加は、GDP と金利に対してどのような影響を与えるかについて図を用いて説明せよ。

(3) 上記(2)の場合とは異なり、経済が流動性のわなの状態にあり、LM 曲線が水平となる場合を考える。このとき、GDP を増加させるためにはどのような政策が必要であるかについて図を用いて説明せよ。